



しらさぎホールディングス株式会社

- 本社所在地：熊本県熊本市東区
- 事業概要：建設業（電気工事）、不動産業、物品賃貸業、電気業（太陽光発電）
- 常時使用する従業員：160名
（グループ全体・2026年2月時点）
- 現在の売上高：38.4億円
（グループ全体・2025年3月期）
- 法人番号：8330001021335
- Web：
<https://www.shirasagidenki.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
沼田 幸広

グループ総合力とサステナビリティ

創業以来、私たち白鷺電気工業は、地元熊本を中心に地域のライフラインを守り、築くことに全力を注いでまいりました。電気を安全かつ安定的に届け続ける技術者たちの想いは、堅実な技術と高い品質となって、今も現場に息づいています。そして今、私たちは大きな節目となる創業100周年に向け、しらさぎホールディングスとして既存事業の深化に加え、時代の変化に対応したソリューション事業を強力に推進して「売上高100億円企業」を目指すことをここに宣言いたします。これは単なる数値目標ではなく、私たちがより大きく社会に貢献し続け、未来をひらくための「変革への決意」です。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2036年に100億円を達成するためには、長年培ってきた電気・制御・電気通信技術を安定的に維持・継承しながら市場拡大を図ることが基盤となる。これら既存事業の深化に加え、社会課題を解決するソリューション事業を強力に推進する。具体的には、カーボンニュートラルを見据えたエネルギーソリューションやスマート農業システムの普及、また、異業種への挑戦として、所有資産の効率向上を図る宿泊事業等にも取り組む。

課題

- ◆安定的な労働力を確保するとともに、人材の早期育成を推進する。
- ◆メガソーラーしらさぎ益城高遊パーク発電所の運用を強化する。
- ◆社会課題の解決に資するソリューションを開発する。
- ◆ソリューション提案力の向上を図る。
- ◆遊休資産の活用を推進する。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ◆人材を重要な資源と位置付け、採用・育成の高度化と体系的研修により労働生産性を高め、市場拡大を図る。
- ◆メガソーラー発電所に蓄電池を併設し、発電機会損失の最小化と売電単価の最適化を図る。
- ◆エネルギーソリューション、スマート農業システムの開発やコーポレートベンチャリングにより新規技術を創出する。
- ◆導入事例の実証データを活用して販売チャネルを強化し、エネルギーソリューション及びスマート農業システムの普及を図る。
- ◆社員寮の空室を活用し、宿泊事業を立ち上げ、資産活用を図る。

実施体制

- ◆SNS情報発信とクラウド育成により、若手から管理職、専門・DX人材を育成し、人材定着と生産性向上を通じ事業拡大を図る。
- ◆ERABによる電力の最適制御と収益化を検討するため、検討チームを設置する。
- ◆営業部と経営戦略室が連携し、社会課題解決型ソリューションの開発・普及を推進する。
- ◆外部コンサルと連携し、Salesforce活用による販売領域拡大を図る。
- ◆経営戦略室主導で宿泊事業を検討する。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標と課題

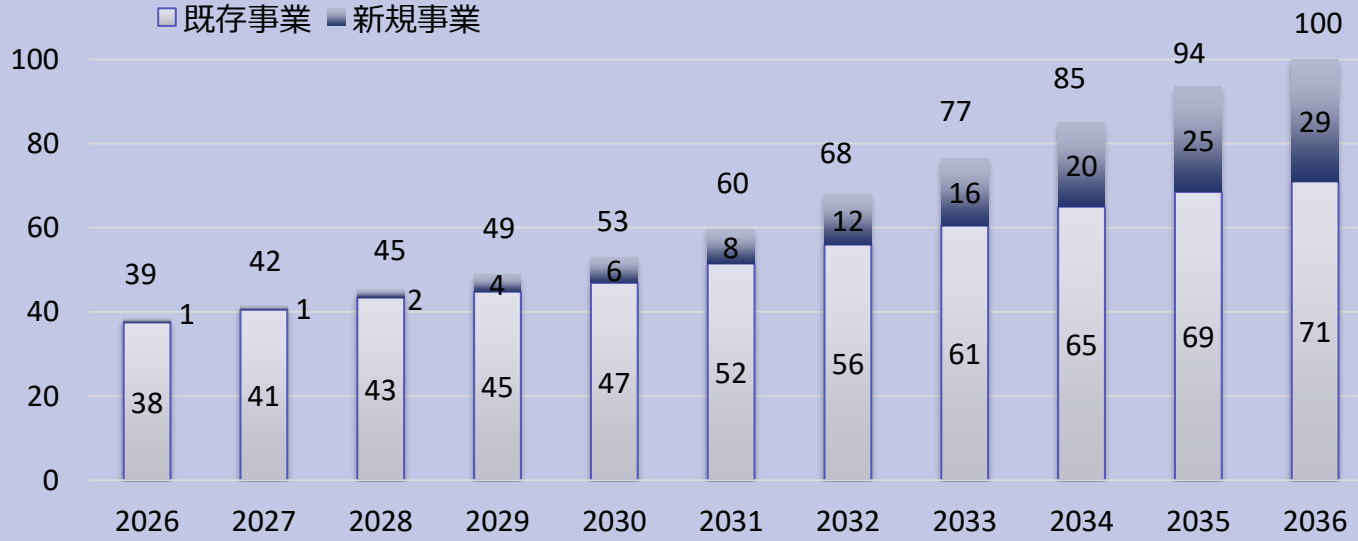
当社グループは、2036年に売上高100億円の達成を中長期目標とし、電気・制御・電気通信で培った技術力を基盤に、既存事業の深化と市場拡大を進めつつ、社会課題を解決するソリューション型事業へ領域を拡張します。初期は既存事業の安定成長を基盤とし、中期以降は成長事業・新規事業の拡大を加速する段階的な成長を想定しています。また、目標達成に向けて、人材育成・労働生産性の向上、再生可能エネルギーの有効活用、提案力・販売力の強化などの課題を認識しており、以下の取り組みを推進します。

【組織力の強化】 複線型人事制度による適材適所の配置や、業界トップ水準を意識した賃金見直しを通じて、社員の幸福度と働きがいを高めます。

【強固な実施体制】 グループ横断の連携と外部パートナーとの協業により、各施策を着実に推進します。

こうした取り組みを進める中で、市場環境や制度・エネルギー政策の変化といった外部環境の不確実性を踏まえつつも、柔軟な事業運営により計画達成を目指します。

売上高



100億達成

